

大正漢方胃腸薬〈錠剤〉

◆大正漢方胃腸薬〈錠剤〉は、安中散と芍薬甘草湯の組み合わせにより、ふだんから胃腸が弱く、不規則な食生活や夏バテなどで胃腸が不調である、食欲が出ない、といった人に適した胃腸薬です。■食事をおいしく楽しみたい方、疲れた胃の調子を改善したい方などの胃のもたれ・不快感、食欲不振等の胃腸症状を改善します。■服用しやすい小型の錠剤です。

効能・効果

胃のもたれ、胃部不快感、胃炎、胃痛、げっぷ、食欲不振、腹部膨満感、胸つかえ、胸やけ、胃酸過多、腹痛、はきけ（むかつき、悪心）

用法・用量

次の量を食前又は食間に水又はぬるま湯で服用してください。

15才以上、1回4錠、1日3回

5才～14才、1回2錠、1日3回

5歳未満、服用しないこと

定められた用法・用量を厳守してください。

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

ぬれた手等で触れた錠剤はびんに戻さないでください。（変色等の原因となり、品質が変わることがあります）

成分及び分量

4錠中

安中散 700mg（ケイヒ200mg、エンゴサク・ボレイ各150mg、ウイキョウ75mg、シュクシャ・カンゾウ各50mg、リョウキョウ25mg）

芍薬甘草湯エキス末 140mg（シャクヤク・カンゾウ各280mg）

添加物

ヒドロキシプロピルセルロース、無水ケイ酸、乳糖、ステアリン酸マグネシウム、硬化油

成分及び分量に関連する注意

本剤は生薬を原料として使用していますので、製品により色調等が多少異なることがありますが、効果は変わりません

使用上の注意

相談すること

●次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

医師の治療を受けている人。

●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

皮膚：

発疹・発赤

かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

●1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

保管及び取扱い上の注意

直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。

小児の手のとどかない所に保管してください。

他の容器に入れかえないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）

使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後は6ヵ月以内に服用してください。（品質保持のため）

22

【OTC医薬品の多言語製品情報提供時に関する免責事項】

- 本製品は、日本国内での販売及び使用を目的として、日本の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づき承認された医薬品です。
- 多言語製品情報は、当該製品の日本語の添付文書を翻訳したものであり、あくまで参考情報として提供されるものです。その記載内容及び当該製品自体が日本国外の法規に適合していることを保証するものではありません。
- 多言語製品情報は、提供者（又は当社）による仮訳であり、今後、予告なしに修正・変更される可能性があります。
- 多言語製品情報の記載内容に起因して発生した問題については、提供者（又は当社）は一切の責任を負いかねます。